

[yomiuri.co.jp](https://www.yomiuri.co.jp)

## 中京銀株 三菱UFJ銀売却方針:地域ニュース

三菱UFJ銀行は、保有する中京銀行の株式をすべて中京銀に売却する方針を固めた。中京銀と愛知銀行が経営統合を近く発表するのに伴うもので、中京銀が三菱UFJ銀に売却を要請し、7日までに同行が同意した模様だ。約20年に及ぶ両行の関係は大きな節目を迎えることになる。

2021年3月末現在、三菱UFJ銀の出資比率は39・30%で中京銀の筆頭株主となっている。

中京銀は取得した株式を愛知銀と共同で設立する金融持ち株会社に集約し、統合効果を高める狙いがあるものとみられる。

三菱UFJ銀は上場企業の行動原則をまとめた「コーポレートガバナンス・コード(企業統治指針)」に基づき、全国で地銀の持ち合い株の見直しを進めており、中京銀の方針と立場が一致したようだ。

三菱UFJ銀は前身のUFJ銀行が02年、当時経営不振だった中京銀の求めに応じて出資。中京銀の役員・監査役の半数も三菱UFJ銀出身者だ。

### シェア愛知1位「基盤の強化に」愛知銀・伊藤頭取



経営統合交渉について記者の質問に答える愛知銀行の伊藤頭取

中京銀行と経営統合を検討している愛知銀行の伊藤行記頭取は6日、名古屋市で記者団の取

材に応じ、「愛知県内のシェア(占有率)は地銀でナンバーワンになり、愛知県が地盤の私どもは基盤の強化にはなる」と狙いを述べた。

統合検討が明らかになってから取材に応じるのは初めて。伊藤頭取は「独力では貸し出しを飛躍的に伸ばすのはなかなか難しい。長い将来を見たとき(再編が)必要だ」と述べた。

そのうえで、「(地盤とする)愛知県は肥沃<sup>ひよく</sup>な市場であり、統合で経営資源を色々なところに投入でき、さらに発展できる」と説明した。

金融庁が今年7月に制度を導入した経営統合する地銀への補助金についても「結果的にいただければ」と期待感を示した。

2021年9月末現在のデータで単純合算すれば、統合行は総資産(6・43兆円)、貸出金残高(4・17兆円)、預金残高(5・26兆円)がいずれも、名古屋銀を抜いてトップとなる。

## あわせて読みたい

- [中小企業支援名商で商談会](#)
- [静岡リニア同盟入りへ 大村知事「早期開業へ協力」](#)
- [新型「ひだ」出発進行！ 飛騨高山旅行回復に期待](#)
- [再開発路線価けん引 観光地 訪日客減なお影響 東海4県0.2%増](#)